

コロナウイルス関連 公開情報取りまとめ
～2020年5月4日（月）17時現在～

在サンパウロ日本国総領事館

1 サンパウロ州

4月29日（水）～5月4日（月）

- 4日（月）15時現在、州内感染者数は前日比415人増（+1%）の3万2187人，うちサンパウロ市が2万73人，オザスコ市が929人，グアルーリョス市が834人と続く。州内死者数は同27人増（+1%）の2654人で，うちサンパウロ市が1683人。全体の致死率は8.2%。感染が確認されたのは州内645市のうち334市（前日332市），死者は153市（前日同），入院感染患者数は約9千人，州内ICUの占有率は3日（日）時点で67.9%（前日67%），サンパウロ大都市圏内は同88.8%（前日87.1%）と増加傾向が続く。
- 4日（月），サンパウロ州政府は7日（木）より州内全域の公共スペースでマスク着用を義務化することを発表。同措置は5日（火）の官報に告示。監視体制や義務違反の場合の罰則規定については各市が決定。
- 4日（月），サンパウロ州政府は企業関係者との7回目の会合を実施。過去7回の会合を通じ，州政府は企業家連帯グループに参加する計362社の企業から累計5億7770万リアル相当の寄付を受領。
- 4日（月），サンパウロ州政府及びサンパウロ市は，サンパウロ市の「環境衛生インフラ基金（FMSAI）」の3億リアルをサンパウロ市のコロナウイルス対策に投入すると発表。
- 3日（日）のサンパウロ州の社会的隔離実施率は59%，サンパウロ市の同実施率は58%。
- 3日（日），サンパウロ市は，市内ブラジランジアの市立病院の引き渡しが行われると発表。同病院にはコロナウイルス患者専用150の集中治療用病床が設置される。
- 1日（金），サンパウロ市は，30日（木）までに，不要不急の商業活動を規制する市の条例を遵守しなかった235の商店等の施設が市当局により営業停止処分を受けたと発表。
- 1日（金），サンパウロ市は，社会的隔離実施率の向上を目的として，4日（月）より，市内の幾つかの道路を7時～9時の間封鎖すると発表。
- 30日（木），大学研究者等のイニシアチブにより，既にコロナウイルスに感染し抗体を持つ人口の割合を調査するプロジェクトの試験段階が開始。市内で感染者数の多いモルンビ，ジャルディン・パウリスタ，ベラ・ビスタ及び市内で死者数の多いアグア・ラザ，ベレン，パリの計6つの地区において，質問票及び血液サンプルを通じて住民のデータが収集・分析される。
- 29日（水），サンパウロ市は，コロナウイルスによる経済危機の打開策を提案したスタートアップ企業のうち，10の企業のプロジェクトを採択したと発表。各社は市より10万リアルの補助金を受け取る。

2 マット・グロッソ州

5月4日（月）

- 4日（月）17時現在，州内感染者数は前日比7人増の344人，うち州都クイアバ市が145人，ロンドノーポリス市が50人，シノピ市が20人と続く。入院患者数は21人。州内死者数は3日（日）に新たに13人目（47歳男性，ノヴァ・ムトゥン市）が確認された。

3 マット・グロッソ・ド・スル州

5月4日（月）

- 4日（月）午前11時現在，州内感染者数は前日比2人増の274人，うち州都カンポ・グランデ市が140人。州内死者数は前日同様10人。同日までにカンポ・グランデ市で実施されたドライブスルー形式のコロナウイルス感染検査では，1194人中28人が，ドウラードス市では41人中1人が，トレス・ラゴアス市では41人中4人が陽性反応を示した。（了）